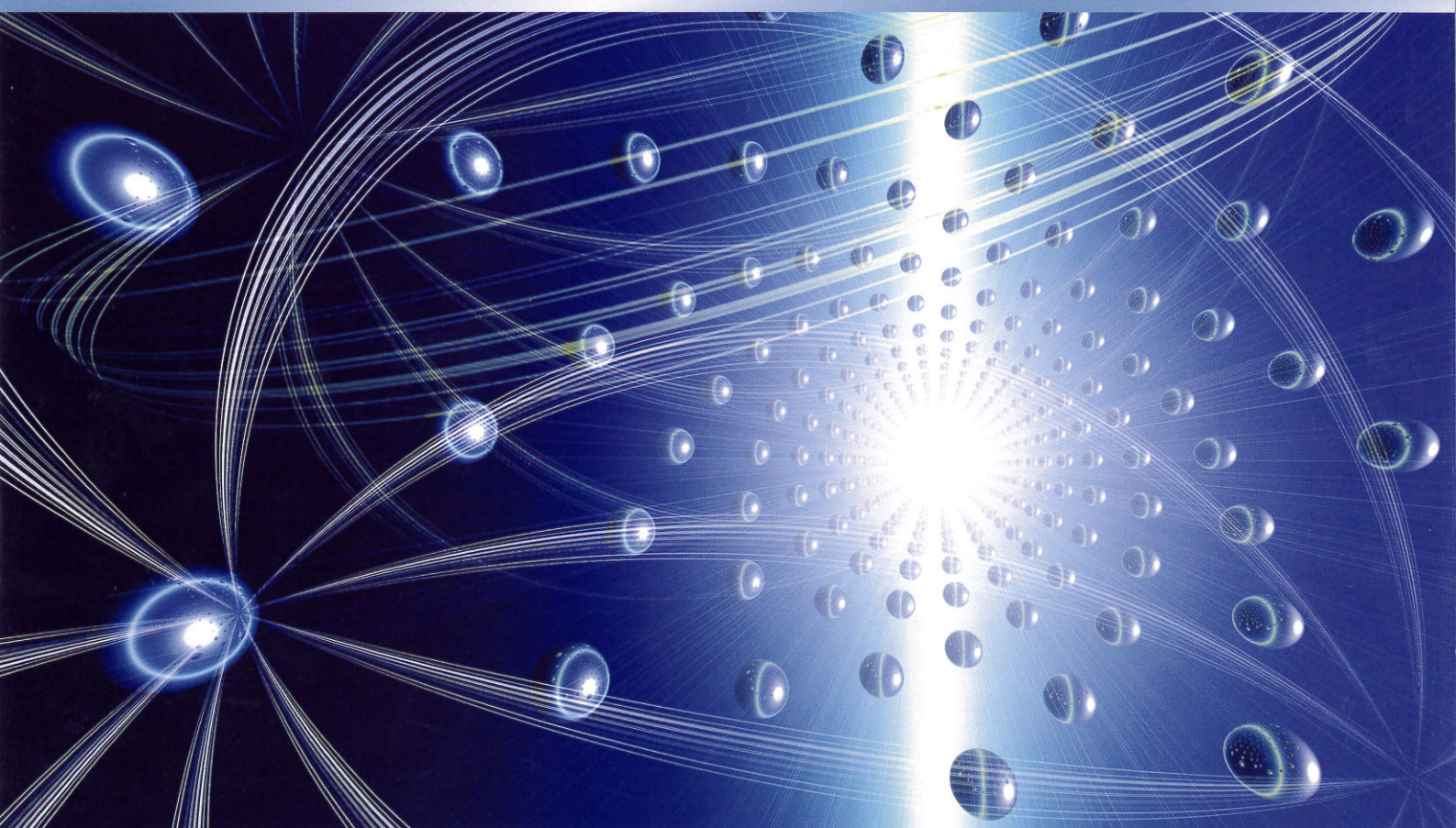


無機懸濁型土質安定材

太平洋 アロフィクスMC-2号



ALOFIXMC-II

太平洋アロフィクスMC-2号とは

「太平洋アロフィクス MC-2 号」は、超微粒子セメント「太平洋アロフィクスMC」の懸濁液と、無機系硬化促進材「太平洋アロフィクスSS」の溶液を組み合わせた2液型注入材で、特に湧水、漏水の激しい箇所、または高強度、高耐久性、高浸透性を必要とする場合に優れた注入効果を発揮します。

一般の地盤注入用薬液は水ガラスを主材としているため、硬化後もアルカリ成分 (Na⁺) が溶出し、公害や強度低下の原因となります。一方、太平洋アロフィクス MC-2 号は超微粒子セメント「アロフィクス MC」を主材とし、水ガラスを使用しないため Na イオンの溶出が少なく、環境安全性、耐久性に優れた2液型注入材です。

■ アロフィクスMC-2号の材料構成

アロフィクスMC-2号は4種類の材料を組合せた配合名です。

太平洋アロフィクスMC-2号		商 品 名	内 容
	1	太平洋アロフィクスMC	超微粒子セメント
	2	MC ヘルパー	分散剤
	3	太平洋アロフィクスSS	硬化促進材
	4	GT 調整剤	ゲルタイム調整剤

標準配合

■ 太平洋アロフィクスMC-2号の標準配合

配合(400ℓ) ゲルタイム 30 秒			
A 液(200ℓ)		B 液(200ℓ)	
太平洋アロフィクス MC	100kg	太平洋アロフィクス SS	100kg
MC ヘルパー	1kg	GT 調整剤	2.5kg
水	166 ℓ	水	112 ℓ

特長

- 1 数秒～10分程度までゲルタイムの調整が可能です。
- 2 水ガラス系土質安定材に比べて耐久性に優れています。
- 3 初期はもちろん、長期強度も十分確保できます。
- 4 水ガラス系土質安定材に比べてNaイオンの溶出が少なく、地下水汚染の心配がありません。

構成材料の詳細

太平洋アロフィクスMC

- 外 観 白灰色超微粒子状
- 真 比 重 3.0±0.1
- 粉 末 度 ブレーン比表面積 約 9,000cm²/g
- 平均粒子径 約 4μm
- 化学成分

(%)							
ig.loss	SiO ₂	Al ₂ O ₃	Fe ₂ O ₃	CaO	MgO	SO ₃	Total
0.3	29.0	13.2	1.2	49.2	5.6	1.2	99.7

- 荷 姿 20kgポリエチレン袋

(代表サンプル)

太平洋アロフィクスSS

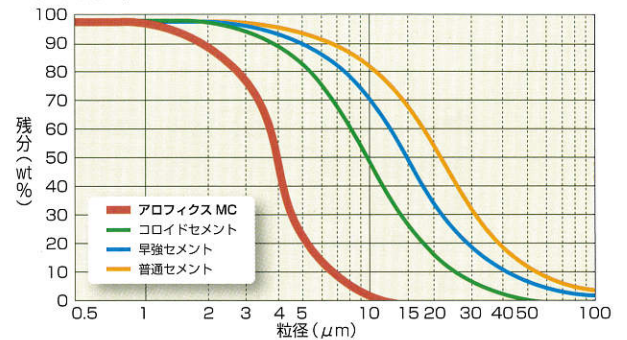
- 外 観 微乳白灰色液体
- 比 重 1.14
- 粘 度 2.0 (mPa·s/25℃)
- pH 10.8
- 化学成分

(%)			
SiO ₂	Na ₂ O	H ₂ O	Total
20.5	0.8	78.7	100

(代表サンプル)

- 荷 姿 20kg缶/220kgドラム缶

● 粒度分布



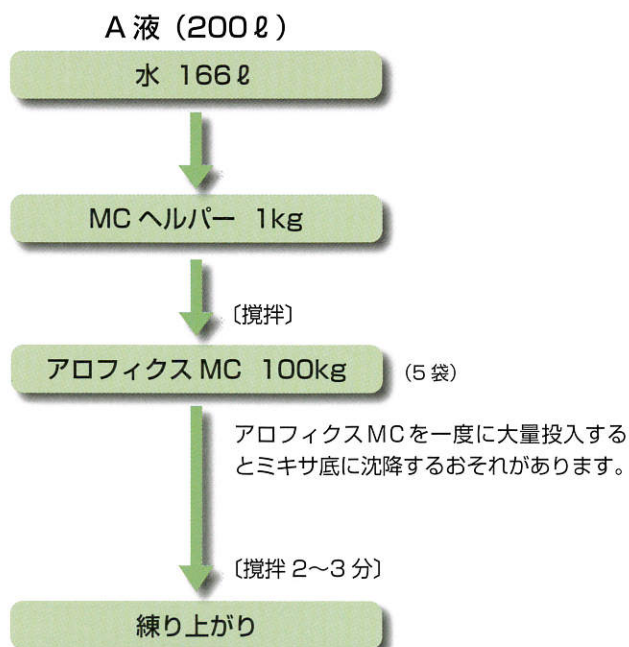
■ MC ヘルパー

- 外 観 褐色液体
- 比 重 1.24
- 粘 度 50
- pH 9.7
- 化学成分 アルキルアリルスルホン酸
- 荷 姿 20kg缶

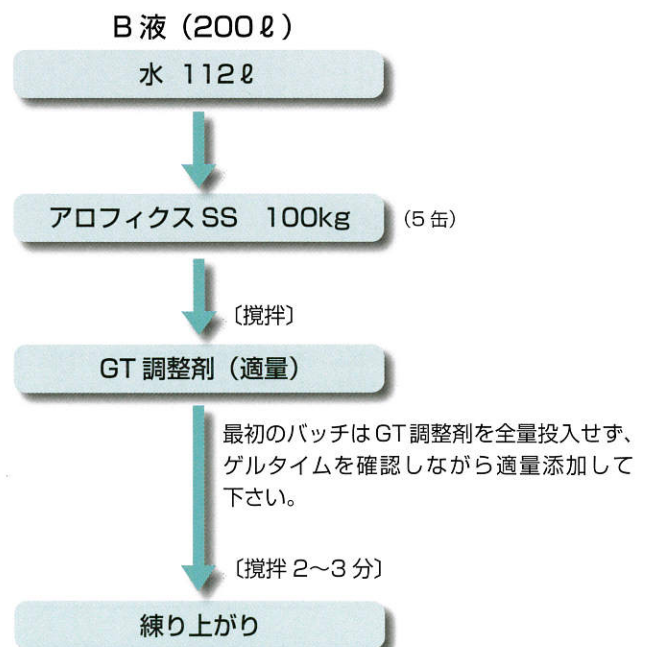
■ GT 調整剤

- 外 観 白色粉末
- 比 重 2.20
- 化学成分 炭酸塩
- 荷 姿 10kg缶

配合手順



※A液の可使時間は、約1時間であるため練り混ぜてから1時間以内に使用して下さい。

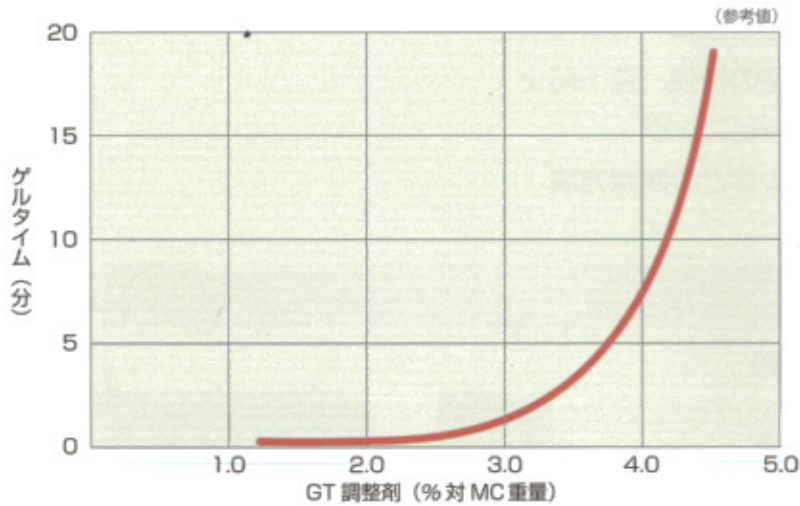


※GT調整剤は、必ずB液の配合時に添加して下さい。アロフィクスSSに直接添加して長時間経過した場合、アロフィクスSSがゲル化することがあります。

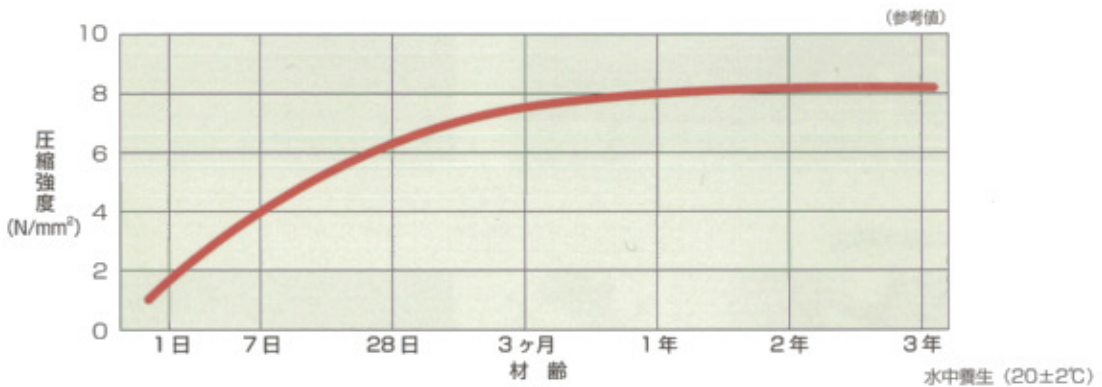
※ゲルタイムは、A液・B液の練り混ぜ後の経過時間によって多少変動することがあります。

ゲルタイム

■ GT 調整剤添加量とゲルタイム (20℃) の関係



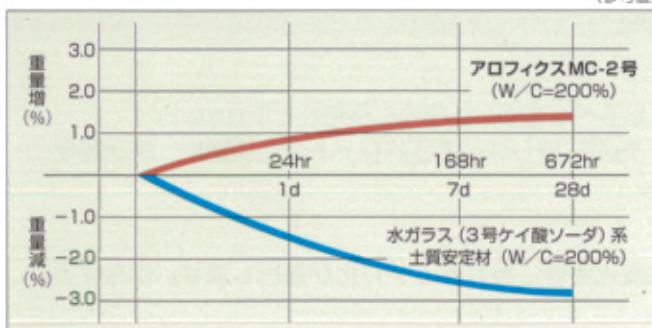
圧縮強度 (ホモゲル)



水中安定性

水ガラス(3号ケイ酸ソーダ)系土質安定材を使用した場合には、1ヶ月で約3%の重量減少がみられ、Naイオンが溶出したことを示していますが、太平洋アロフィクスMC-2号の場合には、約1%重量が増加し、水和反応が進行していることを示します。

● 水道水中の重量変化



安全性

太平洋アロフィクスMC-2号は、六価クロムの溶出が定量下限値未満であり、環境安全性に優れています。

単位: mg/l	
試料名	Cr ⁶⁺
太平洋アロフィクスMC-2号	< 0.02
定量下限値	0.02

検液の作成: 土壌の汚染に係る環境基準について
環境庁公示第46号

用途

- トンネル、地下鉄、下水道、ダム、貯水池等の湧水、漏水防止
- 砂質地盤の改良・液状化防止
- 基礎地盤の補強、沈下防止
- アンダーピニング
- トンネルなどの間隙充填

施工実施例

● 地盤改良（河川近傍）



● 下水管補修の漏水防止



保管上の注意

<太平洋アロフィクス MC >

- 太平洋アロフィクスMCはパレットの上に置き、なるべく乾燥した屋内に保管して下さい。
- 太平洋アロフィクスMCの施工現場での保管は、地面に接しないようパレットの上に置き、雨水等を避けるためにビニールシート等をかけてください。

<太平洋アロフィクス SS >

- 太平洋アロフィクスSSは、酸、アルカリ、金属酸化物等に触れるとゲル化が進行します。保存する容器を変更する場合には、十分注意してください。
- 太平洋アロフィクスSSは、氷点以下に温度が下がった場合にはゲル化して元に戻らないことがあります。厳冬季の保管には注意してください。

太平洋マテリアル株式会社

〒135-0064 東京都江東区青海2-4-24 青海フロンティアビル15階 ☎03-5500-7510

URL <http://www.taiheiyo-m.co.jp>

営業本部 基盤材料営業部

海外営業部	〒135-0064 東京都江東区青海2-4-24 青海フロンティアビル15階	☎03-5500-7518
北海道支店	〒060-0004 北海道札幌市中央区北4条西5-1-3 日本生命北門館ビル	☎011-221-5855
東北支店	〒980-0804 宮城県仙台市青葉区大町1-1-1 大同生命仙台青葉ビル	☎022-221-4511
北東北営業所	〒020-0832 岩手県盛岡市東見前1-33-2	☎019-639-1260
青森営業所	〒033-0074 青森県上北郡六戸町小松ヶ丘2-77-608	☎0176-53-3213
東京支社		
東京支店	〒135-0064 東京都江東区青海2-4-24 青海フロンティアビル15階	☎03-5500-7531
西関東営業所	〒192-0081 東京都八王子市横山町6-9 八王子丸多屋ビル	☎042-645-8831
関東支店	〒330-0843 埼玉県さいたま市大宮区吉敷町4-262-6 ニューセンチュリービル	☎048-614-8470
新潟営業所	〒950-0911 新潟県新潟市中央区笹口2-9-21 森本ビル	☎025-244-7799
中部支店	〒453-0801 愛知県名古屋市中村区太閤3-1-18 名古屋KSビル	☎052-452-7141
北陸営業所	〒920-0919 石川県金沢市南町5-20 中屋三井ビルディング	☎076-234-1670
静岡営業所	〒421-0112 静岡県静岡市駿河区東新田4-9-37	☎054-256-8280
関西支店	〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島4-3-2 新大阪丸正ビル4階	☎06-7668-6001
中国支店	〒732-0828 広島県広島市南区京橋町1-23 三井生命広島駅前ビル	☎082-261-7191
山陰営業所	〒683-0823 鳥取県米子市加茂町2-180 国際ファミリープラザ710号	☎0859-33-7843
四国支店	〒760-0050 香川県高松市亀井町7-15 セントラルビル	☎087-833-5758
九州支店	〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神4-2-31 第2サンビル	☎092-781-5331
大分営業所	〒870-0105 大分県大分市西鶴崎1-1-11 トパースM502	☎097-523-4911
長崎営業所	〒854-0014 長崎県諫早市東小路町11-1 塩塚ビル103号	☎0957-21-1290
熊本営業所	〒862-0913 熊本県熊本市尾ノ上1-25-21 阿部ビルⅢ302号	☎096-381-8513
鹿児島営業所	〒890-0052 鹿児島県鹿児島市上之園町24-2 第12川北ビルボイス鹿児島	☎099-812-7131
沖縄営業所	〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地2-22-10 那覇第一生命ビルディング	☎098-867-9663



注 意

安全上の注意事項

本製品はカタログに記載されている方法でご使用下さい。

- 本製品はセメントと同様にアルカリ性を示します。使用の際は、眼・鼻・皮膚・及び衣類に触れぬよう保護具（ゴム手袋、保護眼鏡、マスク等）を着用の上ご使用下さい。
- 誤って眼に入った場合は、直ちに清水で充分洗浄した後、医師の治療を受けてください。
- 皮膚に付着すると、肌荒れを起こすことがありますので、直ちに水洗いして下さい。
- 作業後は手洗い、うがいをして下さい。



使用上の注意

- 特殊配合でご使用の場合、グラウトの性状は施工条件により変化しますので、試験練りによる物性確認を行った上で使用して下さい。
- 太平洋アロフィクスMCは、空気中の水分に触れると風化して品質が低下し、ゲルタイムのバラツキや強度の低下の原因となります。一旦開封した袋はその日のうちに使いきるようにしてください。

- 本製品の仕様は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。
- 本カタログに記載された事項は、弊社の実験結果に基づくものでありますが、各種条件により実際の現場結果を確実にするものではありません。